

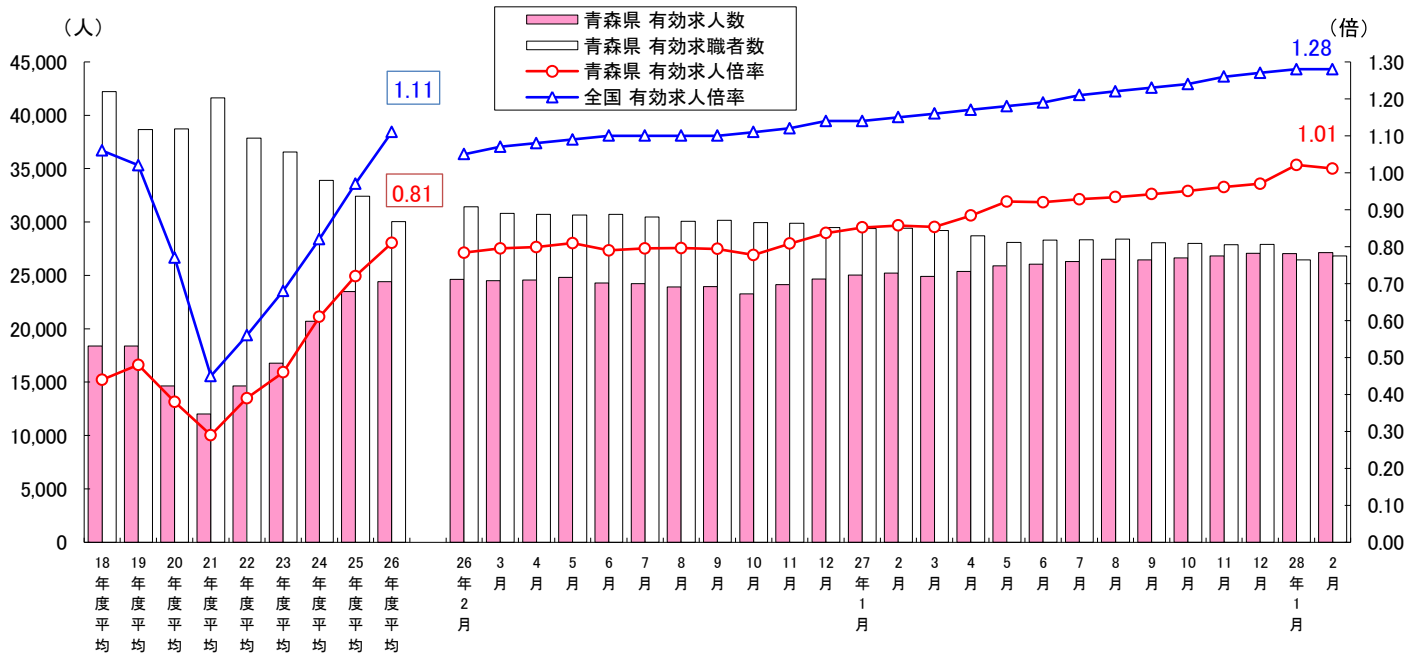
最近の雇用情勢について

(平成28年2月)

青森労働局

I 求人・求職・求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

2月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数(季節調整値)は前月に比べ0.4%増加の27,122人、有効求職者数(同)は1.4%増加の26,826人で、有効求人倍率(同)は前月より0.01ポイント減少の1.01倍となった。

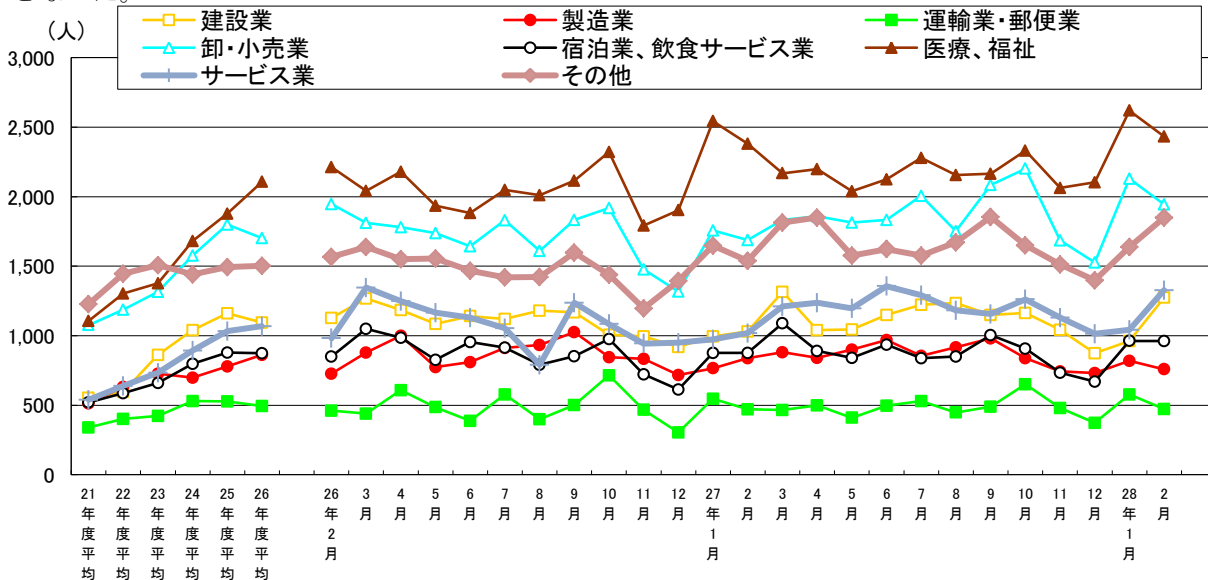


(注)季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12ARIMA)による。なお、平成27年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

2月の新規求人(原数値)は前年同月比11.6%(1,149人)増加、前月比2.5%(272人)増加の11,022人。

産業別に前年同月と比較すると、建設業、運輸業、郵便業、卸売業・小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業等で増加し、製造業等では減少となった。製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、業務用機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で増加し、窯業、土石製品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業等では減少となった。

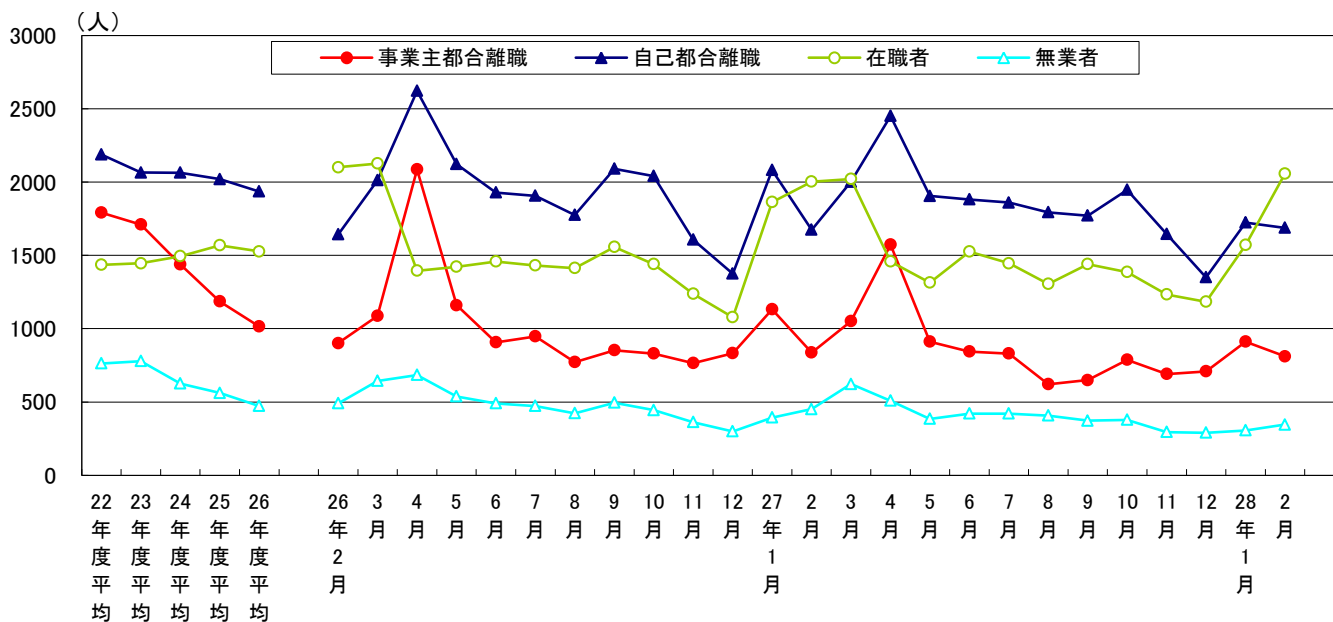


平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。
『その他』には、「農・林・漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」「不動産、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「公務、その他」を含みます。

Ⅲ 新規求職の状況(パートを除く常用)

2月の新規求職者数は、前年同月比1.2% (63人)減少、前月比8.3% (382人)増加の4,994人。

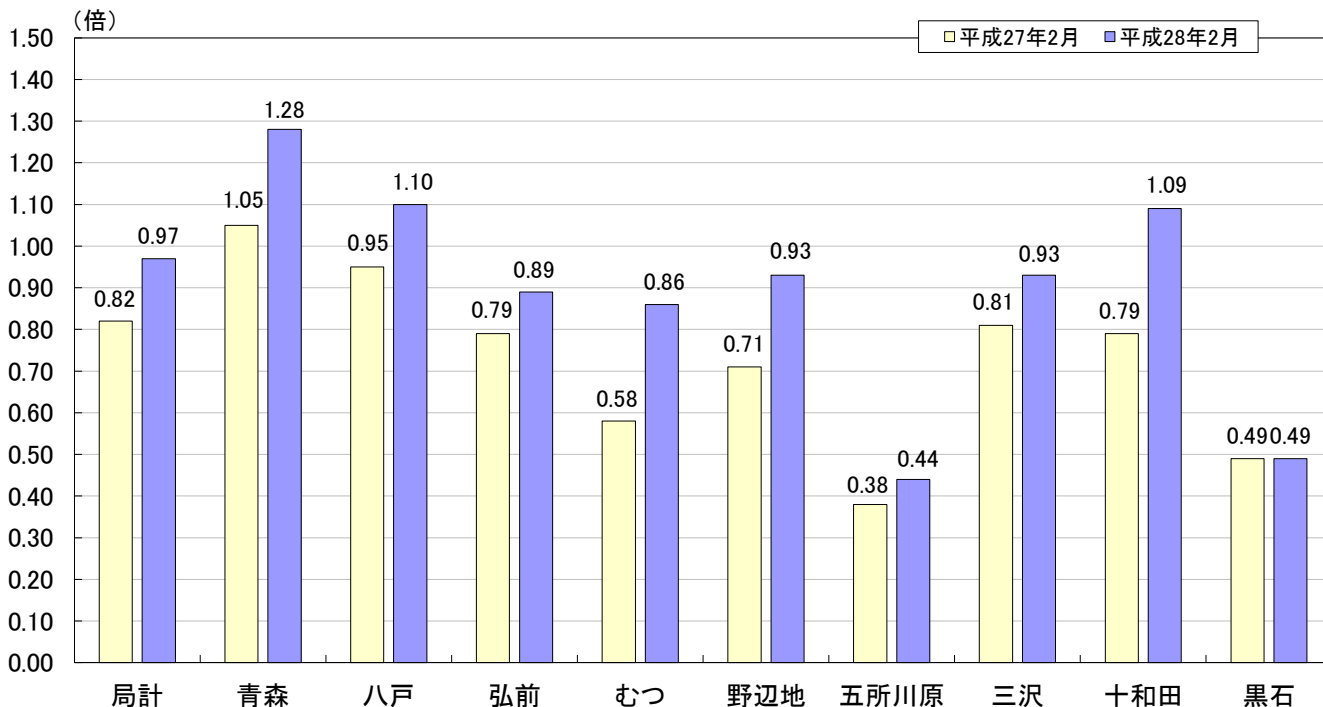
求職者を態様別に前年同月と比較すると、在職者は2.7% (54人)増加し、離職者は0.4% (11人)の減少、無業者は23.5% (106人)の減少となった。



Ⅳ 安定所別求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

2月の局計の有効求人倍率(原数値)は0.97倍となり、前年同月を0.15ポイント上回った。

各安定所別の有効求人倍率は次のとおり。

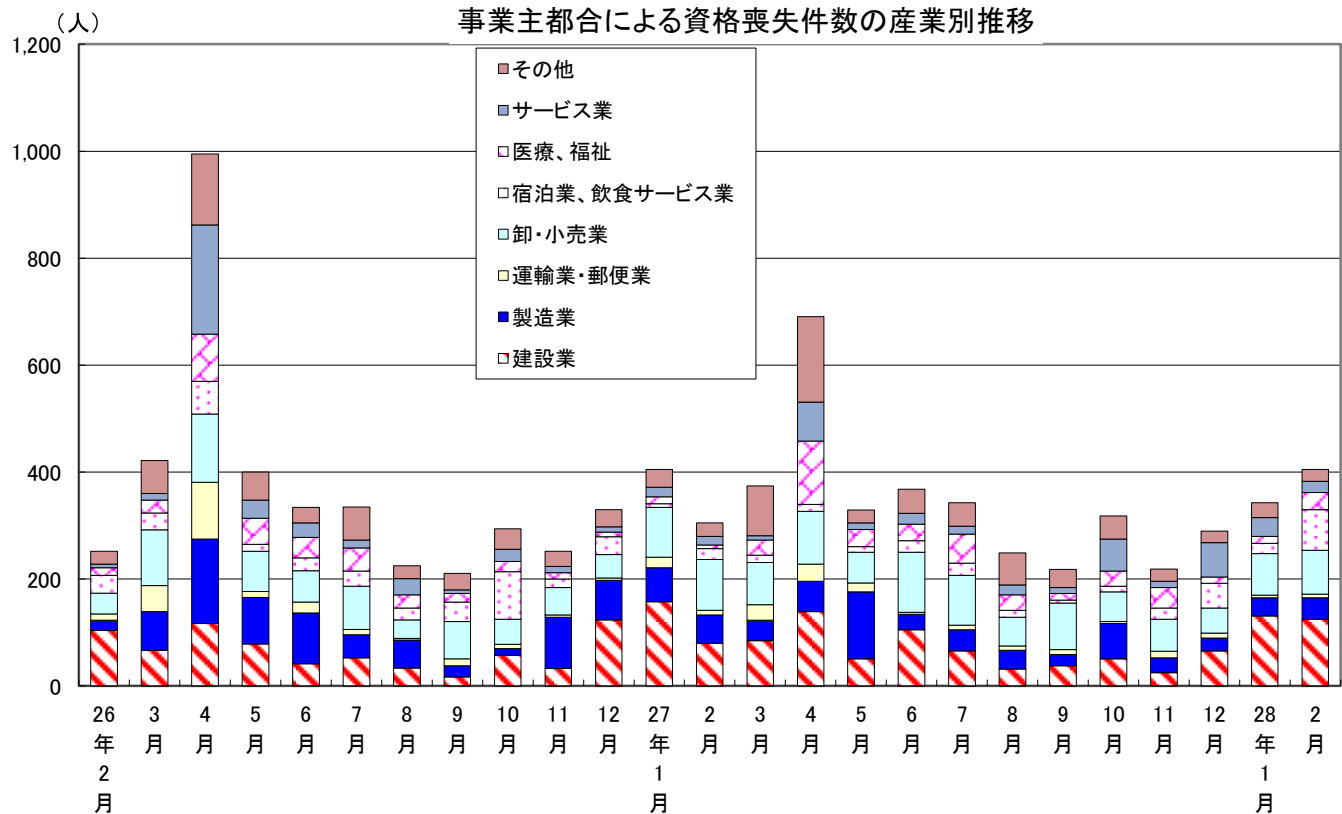
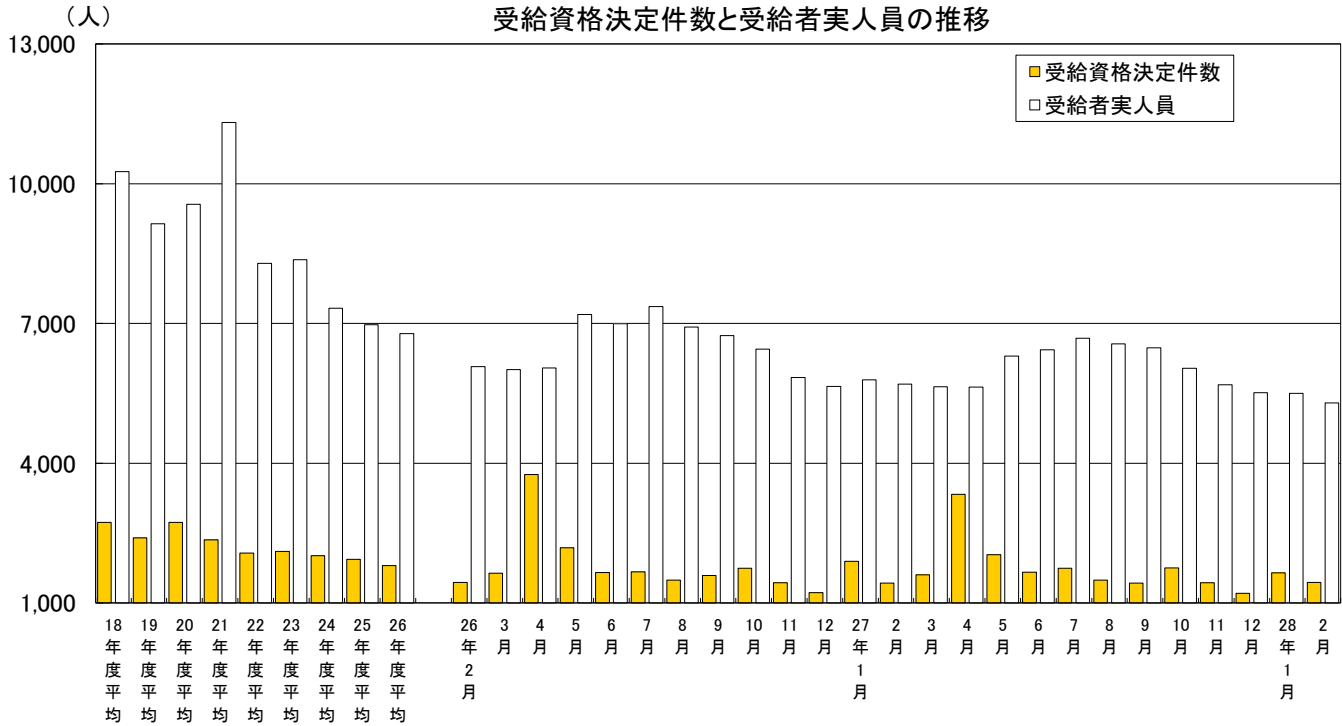


	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	28,148	6,679	6,219	5,040	1,449	1,133	2,812	1,782	1,349	1,685
有効求人数	27,347	8,548	6,829	4,462	1,245	1,056	1,250	1,661	1,474	822

V 雇用保険の状況

2月の受給者実人員（基本手当基本分）は、前年同月比7.1%（404人）減少、前月比では3.7%（205人）減少の5,297人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比1.1%（16人）増加、前月比では12.6%（209件）減少の1,440件となった。

資格喪失者（高年齢、短期特例被保険者を除く）のうち事業主都合による者は、前年同月比32.8%（100人）増加、前月比18.1%（62人）増加の405人となっている。



平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。
 『その他』には、「農・林・漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」「不動産、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「公務、その他」を含みます。